

## 商品調達方針(パーム油)

パーム油は世界で最も多く生産されている植物油であり、食品を始め様々な用途に使用されていますが、近年、農園の開発や生産に伴う森林破壊、生物多様性の喪失等による環境破壊や、強制労働、児童労働等の人権侵害が深刻な問題となっています。丸紅グループとして農園事業は行っていないが、ビジネスとしてパーム油トレーディングを行っており、本課題に対しても特に配慮を要すると認識しています。

かかる状況下、当社は[サプライチェーンにおけるサステナビリティ基本方針](#)に基づき商品調達方針(パーム油)を定め、以下重点項目に配慮した持続可能なパーム油調達の実現を目指していきます。

(本方針は、丸紅及び連結子会社による全世界のパーム油取引に適用します)

### **【重点項目】**

#### (1)※NDPE ポリシーを順守したサプライヤーとの取引

※No Deforestation, No Peat, No Exploitation (NDPE)：森林破壊ゼロ、泥炭地開発ゼロ、搾取ゼロ

(2)子会社、サプライヤー、顧客等、ステークホルダーに対する、RSPO をはじめとするパーム油調達における国際的な認証制度の促進

(3)スモールホルダー(小規模農園)をサプライチェーンに組み入れるためのサプライヤーを始めとするステークホルダーとの協働

(4)従業員の労働安全衛生、健康に配慮したサプライヤーとの取引

(5)児童労働・強制労働等、その他の人権侵害に関わっていないサプライヤーとの取引

(6)生物多様性に配慮しているサプライヤーとの取引

(7)保護価値の高い(HCV)森林、炭素貯蔵量の多い(HCS)森林、泥炭湿地林の開発に関わっていないサプライヤーとの取引

### **調達目標**

丸紅株式会社において 2030 年までに※持続可能性に配慮したパーム油取扱いを 100%とする

※RSPO ないし、それに準ずる認証油を含む、NDPE ポリシーを順守するサプライヤーより調達したパーム油